

令和6年1月30日

保護者各位

福島南高等学校長

令和5年度学校評価アンケート集計結果について

このことについて、別紙のとおりとりまとめましたのでお知らせいたします。

また、結果の概要と考察については下記のとおりです。保護者の皆様には、ご多用のなか多数のご回答をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

つきましては、本アンケート結果を踏まえて、引き続き学校経営・運営の改善及び充実に努めてまいります。なお、今後とも本校教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 保護者アンケート結果の概要について（回答数 442/466 名：回答率 94.8%）

※〔 〕内の数字は4点満点に対する評価（評点）

（1）「1_教育目標」について

項目 生徒一人ひとりの個性や能力を生かすための教育の推進と徳育・
体育の重視により、人間性豊かな人材を育成する。 [3.3]

（2）「2_今年度の目標」について

① 評価（評点）が高かった項目〔4点満点で8割以上の評点であった項目〕

項目1 生徒の生活習慣を確立させ、規範意識を高めます。 [3.5]

項目2 生徒の自主的活動により、学校生活の充実を図ります。 [3.4]

項目3 生徒の安全・防災意識と健康意識を高めます。 [3.4]

項目9 進路希望を100%実現します。 [3.3]

項目4 生徒の自ら学ぶ態度を育成します。 [3.2]

項目6 体験活動を通して、豊かな情操や国際理解を養います。 [3.2]

項目7 各学科の特色を生かして創造性を養います。 [3.2]

項目8 授業等の充実に努め、学力向上を図ります。 [3.2]

② 評価（評点）が低かった項目〔4点満点で7割未満の評点であった項目〕

項目5 読書活動と図書館利用を推進します。 [2.6]

（3）「3_各学科の目標」について

○ 文理科[3.2]、国際文化科[3.4]、情報会計科[3.4]

2 保護者アンケート結果の考察について

上記1の（1）「1_教育目標」及び（2）「2_今年度の目標_①」の8つの項目は、4点満点で8割以上の評点であった。今年度は項目7「各学科の特色を生かして創造性を養います。」についても、4点満点で3.2点と8割の評点であった。この点から、保護者の皆様方からは本校の教育活動に対して概ね高い評価をいただいているものと考えております。

ただし、1（2）「2_今年度の目標_②」の項目5については2.6点で、7割未満の評点でした。本校の読書アンケートの結果からは、1か月に1冊も本を読まない生徒の割合が男子68%、女子60%となっています。大学入試や就職試験においても問題を読み解く力の重要性が増しています。引き続き魅力ある図書館づくりへの取組を進めながら利用の推進に努めてまいります。

1（3）「3_各学科の目標」については、全ての学科において4点満点で約8割以上の評点でした。今後とも各学科の特色を生かした教育活動を推進し、生徒の進路実現に向けた取組を進めてまいります。

3 生徒アンケート結果の概要について（回答数 425/466 名：回答率 91.2%）

※〔 〕内の数字は4点満点に対する評価（評点）

（1）「1_教育目標」について

項目 生徒一人ひとりの個性や能力を生かすための教育の推進と徳育・
体育の重視により、人間性豊かな人材を育成する。 [3.1]

（2）「2_今年度の目標」について

① 評価（評点）が高かった項目〔4点満点の8割以上の評点であった項目〕

項目1 生徒の生活習慣を確立させ、規範意識を高めます。 [3.6]

項目3 生徒の安全・防災意識と健康意識を高めます。 [3.6]

項目2 生徒の自主的活動により、学校生活の充実を図ります。 [3.4]

項目6 体験活動を通して、豊かな情操や国際理解を養います。 [3.4]

項目9 進路希望を100%実現します。 [3.4]

項目7 各学科の特色を生かして創造性を養います。 [3.2]

② 評価（評点）が低かった項目〔4点満点の7割未満の評点であった項目〕

項目5 読書活動と図書館利用を推進します。 [2.6]

（3）「3_各学科の目標」について

○ 文理科[3.2]、国際文化科[3.4]、情報会計科[3.6]

4 生徒アンケート結果の考察について

保護者のアンケート結果と同様に、生徒からも本校の教育活動に対して概ね高い評価を得ていると考えます。しかし、その結果の中で気になる点は、昨年度の評価と比べると、多くの項目で評価が低下している点です。学校として真摯に受け止めております。一方で、高い評価を得た項目においても、お子様自身の意識や取組の改善が必要な内容も見受けられます。項目4 質問8「あなたは、学習に対して主体性を持って取り組んでいる」について、8割以上の生徒が「そう思う・だいたいそう思う」と回答しました。一方で、平日の家庭学習時間が30分以内～1時間程度の生徒の割合は、全学年平均で74.6%、2時間程度～3時間以上については、全学年平均で13.5%でした。進路希望の実現のためには、日々の学習の積み重ねが重要であることは誰しもが理解しているところです。学校もお子様の学習に対する意識の醸成に引き続き取り組んでまいりますので、ご家庭のご協力についてもお願いいたします。

（なお、昨年度（令和4年度）より生徒の回答をWeb方式としました。令和4年度の回答率80.9%に比べて令和5年度の回答率は91.2%で10.3ポイント増加しました。回収率に関しては、改善することができました。）

5 保護者・生徒アンケートの自由記述について

自由記述につきましては、多数の皆様より様々なご意見等をいただきありがとうございました。記述内容をもとに「授業・教科指導」「進路指導」「生徒指導」「部活動」「学校行事」「教職員への要望」「情報発信」「その他・改善点」等に分類・整理し、福島南高等学校の職員会議において全教職員で共有いたしました。本校教育活動への肯定的なご意見の一方で、厳しいご意見やご指摘もいただきました。特に後者につきましては真摯に受け止め、検証・確認のうえ可能な限り改善に努めてまいりたいと考えます。

なお、自由記述につきましては、個人の特定に係る内容も含まれることから非公表とさせていただきますことをご了承ください。